

## 令和7年度下半期指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	岐阜市体育ルーム	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課
所在地	岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG1階		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	22,777,722 円		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設概要	開設年月 平成14年1月 多目的体育室、柔道場、剣道場、クライミングウォール		

### ●利用状況

	R7下半期	R7上半期	R6下半期	R6上半期	R5下半期	
利用者数(単位:人)	18,470	18,393	17,800	17,311	16,692	
各室稼働状況(%)	多目的体育室	92.3	92.6	89.5	92.1	89.3
	剣道場・空手道場	85.0	84.4	83.8	80.3	74.8
	柔道場	63.2	62.9	63.8	54.5	52.9

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運用を行っている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるように、適宜研修を実施している。 ③ホームページや広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④利用者に対しアンケートボックスを設置し、意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持てるように「館長会」を行い、各館が統一した見解をもち業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②体育館デー ③クライミングウォール個人使用に対応する指導者の配置	【指定事業】 ①第2回体育館スポーツ教室(9月~1月) 10種目16講座 定員470名 申込者300名 ②体育館デー ハートフルフェスタ2026として、令和8年1月17日、18日、24日、25日に開催。 ③指導者の配置を適切に実施した。 10月1日から3月26日まで毎週水、木(19時~21時)実施 延べ50日97名
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③消防用設備 ④クライミングウォール維持管理	①②③ ハートフルスクエアG全体での管理のほか、ルーム独自で日常点検を適切に実施した。 ④クライミングウォールの業者による定期点検を適切に実施した。(3月2日、3日) ・壁面・ホールド・ハーネス・ロープ等を点検し異常なし ・安全を考慮し、すべてのロープ(6本)を交換 ・ハーネス等安全器具の点検 ・登はんコースの一部変更

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・上級体育施設運営士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から危険箇所を把握し、適切に実施した。 ・業者による修繕の実施件数 3件 123,310円 ・主な修繕内訳 ・金庫錠前修繕27,610円 ・ピクチャーレール取替修繕88,000円
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるように努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

### ●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>&lt;施設利用者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者にアンケートを配布し、計画的に実施している。</li> </ul> <p>&lt;利用満足度UP！アンケート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者及び来館者から幅広く意見等を収集できるよう、第2回利用満足度UP！アンケート週間を3月12日～3月18日に実施した。</li> </ul> <p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回スポーツ教室アンケートを実施した。</li> </ul>
利用者アンケートの実施結果	<p>①利用者カード（団体利用）【回収枚数】1,237枚      大変満足57.8%、満足37.3%、普通4.9%、不満0.0%、大変不満0.0%      「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 95.1%      楽しく活動できましたか 95.2%      職員の対応はいかがでしたか 94.8%      施設環境はいかがでしたか 95.3%</p> <p>②第2回利用満足度UP！アンケート【回収枚数】97枚（うちWeb1件）      実施期間：3月12日～3月18日      大変満足52.6%、満足36.1%、普通10.3%、不満1.0%、大変不満0.0%      「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 88.7%      施設は使いやすかったですか 90.7%      附属設備や備品は使いやすかったですか 78.4%      施設の美観は保たれていますか 86.6%      職員は丁寧に対応しましたか 80.4%</p> <p>③第2回スポーツ教室受講者アンケート【回収枚数】209枚      大変満足50.7%、満足44.0%、普通5.3%、不満0.0%、大変不満0.0%      「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 94.7%</p> <p>◎受講動機（複数回答）      基本をしっかり教えてもらいたい 45.8%      技術などの向上よりも、楽しく教えてもらいたい 52.0%      その他 2.2%</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>&lt;①利用者カードアンケート(団体利用)でいただいたおもな意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「いつもありがとうございます」等、感謝の言葉が多くあった。</li> <li>要望・苦情等の意見は無かった。</li> </ul>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【体育ルーム】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
	区分評価					A
効果性	対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮されるものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業（・共催事業）の内容	・施設の設定目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
	区分評価					A
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
	区分評価					A
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募（コンソーシアム）の場合、グループの安定性。単体の場合、その組織体制の安定性。	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
区分評価					A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
	区分評価					A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p><b>【公平性・透明性】</b>          ・卓球及びクライミングの個人利用で減免する場合は、必ず免許証等身分証明書で確認し、公平性を担保している。</p> <p><b>【効果性】</b>  <b>■既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無</b>          ・体育館デーにおいて、岐阜県山岳連盟とタイアップし、クライミング教室の卒業生を対象とし国体出場選手による「スポーツクライミングスキルアップ講座」を企画・実施した。体育ルームの最大の強みであるクライミングウォール施設の魅力の向上と、「将来はオリンピックに出場したい」と思ってもらえるような少年少女を育てたいという連盟の目的から共同で実施した。8組の親子が参加し、実技は国体選手、活動環境については山岳連盟競技委員長に質疑応答する時間を設けて対応した。参加した親子は、スポーツ教室のリピーターであり、この企画を高評価していただいた。          今後もこのイベントは継続し、クライミング人口の裾野を広げていきたい。</p> <p><b>■利用促進、利用者増の方策</b>          ・ダンスを練習する場所がない高校生の問い合わせに対し、剣道・空手道場と柔道場に鏡が設置してあることを説明している。特に剣道・空手場は、柔道場より広く、踊りやすいフロアであるため人気が高く、稼働率が84.9%とコロナ以降で最高を記録している。          ・体育館長会において、多目的な利用の紹介など利用者アップに向けた取組みを共有し、以南地域体育館全体として利用促進を図ったことで、利用者数が18,470名と令和6年度下半期より670名増加した。</p> <p><b>【効率性】</b>          ・常に予算の金額を念頭に置き、無駄な支出は行わないように努めている。また、クライミングウォールの使用済みロープは、スポーツ教室の講座で結び方を学ぶ道具として3メートルに裁断し再利用している。</p> <p><b>【安定性・安全性】</b>          ・個人利用の卓球について、必ず上履きシューズが必要なことを電話等の問い合わせ時に市民に伝え、安全性の面を強調している。</p> <p><b>【貢献性】</b>          ・アダプトプログラムとして、毎週月曜日にハートフルスクエアG及び駅周辺の清掃活動を実施し、施設周辺の美化に努めた。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p><b>所管課の意見</b>          ・適切に施設の管理運営がなされており、利用者ニーズに応じてスポーツ教室の改善を行い申込者の増加に繋がったことは評価できる。          ・今後も利用者の安全を第一に適切な運営管理に努めるとともに、施設の特徴を広く周知してさらなる利用促進に繋がりたい。</p> <p><b>指定管理者評価委員会の意見</b>          ・前年同期と比べ、順調に各室の稼働率が上昇しているため、今後さらなる稼働率の上昇に期待する。          ・今後もより一層利用者の安全確保に努められたい。</p> <p><b>【利用促進についての取組み】</b>          ・ダンスをしたい高校生の自主練習の場として、問い合わせの際に鏡がある剣道・空手道場と柔道場を積極的にアピールしている。その結果、利用人数と稼働率が共に向上している。          ・バドミントンの人気も高く、新規利用団体のうちバドミントン団体が5つ増加し、多目的ルームの利用増加に貢献している。特に、社会人や大学生が休日に積極的に利用している。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○岐阜駅に隣接した利便性の良い立地条件を活かし、生涯学習センターや女性センターとの共催事業や広報活動を通して当ルームを周知し利用者を拡大していく。          ○クライミングウォールが当ルームの最大の特徴であり、クライミング利用者が安全に利用できるよう岐阜県山岳連盟と連携し、安全を第一に考え、利用者ニーズに対応した運営を実施する。</p>

●所管課の意見

- ・施設の特徴を生かした企画を実施した点や、稼働率向上のために案内を工夫し、利用者数の増加に繋がった点は評価できる。
- ・引き続き利用率の向上を図るとともに、安全な施設運営に努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

引き続き利用者の裾野を広げる取組みに努められたい。